

「北海道におけるレベル分類（道案）」に対する主な意見

1 有識者・専門家の意見

1-①

レベル2への移行に際し、第5波のデータ分析を基に新規患者数や療養者数並びに病床使用率を指標とすることについて異論なし。

1-②

道案に対し異論なし。
不確定要素も多く、現時点では十分なものと思う。今後の情勢推移に応じて適時修正願う。

1-③

感染状況が、目まぐるしく動いている。今までの経験を活かして、ためらうことなく、機動的に対策を取るようお願いする。

1-④

「4. 地域を対象とした運用」にあるように、広域かつ地域で特性が異なる北海道では、特に札幌市で指標を運用する必要があると強く感じる。
次の波が生じた際、道民一人一人が自分ごととして必要な対応が取れるよう、呼びかけをお願いする。

1-⑤

道案に異論なし。
感染状況の変化に応じた速やかな対応をお願いする。

2 市町村・関係団体の意見

2-①

レベル2における対応の目安として、「感染リスクが高まる場面や行動の回避を要請等」はやむを得ないと考えるが、具体的な内容が示されていないことから、実際に運用する際には事業者側の対応に混乱が生じないよう、その内容と支援策について、事前の周知に努めていただきたい。